

平成 30 年産 紀南の梅産地情報

18/04/25

1. 4月20日の定点着果調査では、小梅・古城の着果数は前年・平年より多かった。南高の着果数は前年より多く・平年よりやや多かった。(平坦部は着果多く、山間部は少ない傾向)



定点調査の着果数（枝径 2 ㍉の枝当たり）と着果率

品 種	平成 30 年				平成 29 年		平年 (H20~29)	
	着果率	着果数	前年比	平年比	着果率	着果数	着果率	着果数
小 梅	39.3%	158	156%	146%	25.2%	101	28.2%	108
古 城	9.8%	29	132%	153%	7.4%	22	5.8%	19
南 高	13.9%	44	133%	113%	14.1%	33	12.1%	39
在来系	8.5%	33	59%	92%	14.7%	56	12.5%	36

2. 4月20日時点の実肥りは、小梅 15.1mm（平年比 102%）、古城 23.0mm（平年比 103%）、南高 22.3mm（平年比 97%）となっている。
3. 4月16日梅部会まとめの生産予想量は、小梅 881 トン（前年比 110%、平年比 101%）、古城 638 トン（前年比 117%、平年比 92%）、南高 20,813 トン（前年比 118%、平年比 93%）、在来系 543 トン（前年比 116%、平年比 96%）を見込んでいる。生産量は今後の気象等により変動することがある。
4. 販売開始時期は、現時点で小梅・古城は 5 月中旬頃から、南高は 5 月下旬頃からを予定している。
5. 結実後の気温は、3 月から 4 月にかけて平年より高く推移している。降水量は 3 月下旬から平年より少なくなっている。

月 旬	平均気温 °C				降水量 mm			
	30 年	29 年	28 年	平年	30 年	29 年	28 年	平年
3 月下旬	13.2	10.2	11.5	11.4	21.0	32.0	7.5	40.5
4 月上旬	15.0	14.2	16.6	13.9	13.5	105.0	80.0	54.0
4 月中旬	16.4	16.6	16.1	15.3	19.5	63.5	35.3	45.0

南紀白浜気象データより（平年は白浜気象データ）